

1. 学校法人 法輪学園 ほうりんこころ幼稚園

【 広島市安佐南区伴南1丁目5-6 】

2. 令和3年度の活動概要

(1) 環境に関すること

さくらの広場・芝草ひろば・こころの庭の斜面…さくらんぼやヨモギ、たんぽぽなど、たくさんの実や草花などがとてもよく実った。それを使ってごっこ遊びをしたり、製作に使ったりなど様々な活動が広がった。



(2) 特に印象的だった遊びの事例に関すること

<身近な自然を活かして>

◆◆すももを取獲しました（年中組・年長組）◆◆

園舎裏のすももの木に今年はたくさんのすももの実が実りました。大きなすももの実に「大きいね」「いい匂い」と五感で楽しんでいました。子どもたちがとったすももは年少組にもおすそ分けをしてみんなで食べました。「あまいね」「おいしい」と初めて食べる子どももおいしそうに食べていました。



◆◆野菜の苗を育てたよ（年長組）◆◆

食育の一環として、野菜の苗を植えました。



食育の一環として、年長組の子どもたちが春に夏野菜の苗を植えました。5クラスで何の野菜を植えたいか話し合い、キュウリ・トマト・ナス・オクラ・えだまめ・玉レタス・すいか・かぼちゃ・とうもろこし・サニーレタスの10種類の野菜から好きな野菜を植えました。水やりを毎日して、どんどん成長していく野菜の様子を観察したり、描いてみたりして収穫できる日を楽しみにしていました。

年長組が毎日野菜の世話をしている姿をみて、3歳未満児もお兄さん・お姉さんの真似をして水やりをしている姿も見られました。お手伝いをしている気分で、3歳未満児の子どもたちもとても嬉しそうに水やりをしていました。



収穫した野菜が給食の時間にできると、子どもたちは大興奮！「いつもは食べられなかった野菜も今日は食べられた！」「おいしいよ」と自分たちが育てた野菜を喜んで食べていました。



◆◇色水つくりとたたき染め（年中組）◆◇

さくら広場でとれたサクランボの実やヨモギの葉、ツツジの花を使って、ジュース作りをしたり、布を染めたりしました。保護者の方の手もお借りして、一緒に行いました。きれいな色が出てくると、子どもたちはおうちの方に「見てみて！」と喜んで見せていました。保護者の方も「こんなきれいな色がでるんだ」と自然の色に感動されていました。実や葉をすりつぶしてできた色水を容器に入れると、とてもきれいな色のジュースの出来上がり！できたジュースを混ぜて色の変化も楽しんでいました。大きな布にできた色水を垂らし、自然な淡いきれいな染物ができました。



◆◇お豆って不思議（年少組）◆◇

「そらまめくんのベッド」（福音館書店）という絵本の読み聞かせをしたところ、「そらまめってどんなもの？」と子どもたちから声が…そこで、実際のそらまめを見せてみると「うわ～ふわふわ！」「お豆大きいね！」と目をキラキラさせて見ていました。そこで、いろいろなお豆を育ててみることに。



水で浸したガーゼに大豆と小豆をのせておくと…いつの間にかかわいい芽が！「もう芽がでてる！」とその成長の早さに驚いていました。芽がでた大豆と小豆を大事に土に埋めてみんなで毎日水やりをして育てました。ぐんぐん伸びていくつるに指で愛おしそうにつんつんしている子どもたち。プランターいっぱいになったつるに「こんなに大きくなったね」「お豆ってすごいね」と豆にとっても興味をもっていました。



◆◇ぼうけんの森は楽しいことがたくさん◇◆（2歳児）

ぼうけんの森に頻りに遊びに行きました。落ち葉やどんぐり、まつぼっくりなどおままごとをしたりシートを広げてピクニックをしたりしました。お弁当の中は子どもたちが作ったどんぐりいっぱいのお弁当！



落ち葉を抱えて思いっきり上に投げると…「わあ！」「葉っぱが降ってきた！」と何度も繰り返していました。気持ちよくてごろんと寝転がる子どももいました。ふかふかベッドの出来上がり！



どんぐりを拾ってころころ転がしたり、集めて葉っぱで包んだりとその場にあるものを工夫して遊んでいました。

